

令和元年8月6日

新潟市水道事業管理者
水道局長 佐藤 隆司 様

新潟市水道事業経営審議会
会 長 紅露 一寛

新・新潟市水道事業中長期経営計画（新・マスタープラン）の
事業・取り組みに関する2次評価について（報告）

令和元年8月6日に開催した、令和元年度第1回新潟市水道事業経営審議会において、
新・新潟市水道事業中長期経営計画（新・マスタープラン）の平成30年度の事業・組み
みに関する2次評価について審議した結果、下記のとおり決定しましたので報告します。

記

1. 2次評価の結果・・・別紙のとおり

平成30年度 新・マスタープラン2次評価

施策	事業・取り組み	水道局1次評価		方向性(案)	経営審議会総評
		効率性	有効性		
Ⅰ 水質管理の充実・強化	Ⅰ-1 水源水質の監視	C	C	維持	引き続き、計画に沿って事業を推進すること。
	Ⅰ-2 水安全計画の充実・適切な運用	C	C	維持	引き続き、計画に沿って事業を推進すること。
	Ⅰ-3 水質管理体制の強化	C	C	維持	引き続き、計画に沿って事業を推進すること。
	Ⅰ-4 新潟市独自の管理目標による水質管理	C	C	維持	引き続き、計画に沿って事業を推進すること。
	Ⅰ-5 分かりやすい水質情報の提供	B	C	維持	引き続き、計画に沿って事業を推進すること。ただし、実施施策の浸透度を評価し次の施策に生かすように、PDCAサイクルを機能させること。
Ⅱ 給水装置における水質保持	Ⅱ-1 学校施設の水飲み水栓の直結給水化	B	B	維持	引き続き、計画に沿って事業を推進すること。
	Ⅱ-2 貯水槽清掃率向上に向けた新たな啓発活動の検討・実施	B	B	維持	高い貯水槽清掃率を維持するために、引き続き、計画に沿って事業を推進すること。
	Ⅱ-3 指定給水装置工事事業者の技術力向上	B	C	維持	引き続き、計画に沿って事業を推進すること。
Ⅲ 水道施設の計画的更新	Ⅲ-1 浄配水施設の計画的更新	C	C	維持	予算規模が大きく、水道システム維持の根幹であることから、引き続き計画的な更新投資とその進捗管理を実施し、計画に沿った事業推進に努めること。
	Ⅲ-2 管路施設の計画的更新	C	B	維持	予算規模が大きく、水道システム維持の根幹であることから、優先順位を定め計画的な更新投資とその進捗管理を実施し、計画に沿った事業推進に努めること。
	Ⅲ-3 鉛給水管の計画的更新	C	C	維持	引き続き、計画に沿って事業を推進すること。
Ⅳ 震災対策・体制の強化	Ⅳ-1 浄配水施設の計画的耐震化	—	—	—	引き続き、計画に沿って事業を推進すること。
	Ⅳ-2 管路施設の計画的耐震化	C	C	維持	予算規模が大きく、水道システム維持の根幹であることから、引き続き、計画に沿った事業推進に努めること。
	Ⅳ-3 重要施設向け配水管の耐震化	B	A	維持	引き続き、計画に沿って事業を推進すること。
	Ⅳ-4 配水管網のブロック化の推進	C	C	維持	引き続き、計画に沿って事業を推進すること。
	Ⅳ-5 大ブロック間の相互連絡管の整備	A	A	維持	引き続き、計画に沿って事業を推進すること。
	Ⅳ-6 事故・災害時における復旧体制の強化	C	C	維持	引き続き、計画に沿って事業を推進すること。なお、各種災害時の対応や復旧体制については、マニュアル類の継続的な点検・改善や訓練の定期実施等を通して、発生時に有効に機能するように努めること。

施策	事業・取り組み	水道局1次評価		方向性(案)	経営審議会総評
		効率性	有効性		
V経営基盤の強化	V-1 アセットマネジメントによる適正な資産管理	C	C	維持	引き続き、計画に沿って事業を推進すること。
	V-2 定員・給与の適正化	C	B	維持	引き続き、計画に沿って事業を推進すること。
	V-3 業務効率化に向けた民間委託の検討・実施	C	C	維持	引き続き、計画に沿って事業を推進すること。
	V-4 遊休資産の有効活用	C	C	維持	引き続き、計画に沿って事業を推進すること。
	V-5 時代に即した料金制度等の検討・実施	C	C	維持	引き続き、計画に沿って事業を推進すること。
	V-6 水道事業経営審議会の効果的運用	C	C	維持	引き続き、計画に沿って事業を推進すること。
VI積極的な情報提供とお客さまニーズの把握	VI-1 戦略的な広報の実施	—	—	—	引き続き、計画に沿って事業を推進すること。
	VI-2 お客さまの意見・要望の把握	C	D	改善・見直し	引き続き、計画に沿って事業を推進し、お客様の意見・要望の把握に努めること。
	VI-3 分かりやすい経営情報の開示	C	C	維持	引き続き、計画に沿って事業を推進すること。ただし、開示に際しては、お客様にとってのわかりやすさに対して十分に配慮すること。
	VI-4 放射性物質を含む浄水汚泥の適切な管理と情報提供	C	C	維持	引き続き、計画に沿って事業を推進すること。
VII技術・知識を有する人材の確保と育成	VII-1 人材育成と専門性の強化	B	C	維持	引き続き、計画に沿って事業を推進すること。
	VII-2 諸外国との水道技術研究交流	C	A	維持	引き続き、計画に沿って事業を推進すること。
VIII環境に配慮した事業運営	VIII-1 建設副産物の再利用促進	C	A	維持	引き続き、計画に沿って事業を推進すること。
	VIII-2 水道局環境計画の策定と推進	C	C	維持	引き続き、計画に沿って事業を推進すること。